

「美保飛行場周辺まちづくり構想（案）」に係るパブリックコメントの実施結果について

平成27年3月 日
自治防災課

美保飛行場周辺まちづくり構想（案）について、パブリックコメントを実施した結果、2名の方から以下のとおりご意見をいただきました。

市の考え方は、下記のとおりです。

意見の内容	左に対する市の考え方
市民会館の建て替えは必要と思うが、今と同規模1000人以上のものは必要ない。造るとすれば800人規模にすべきではないか。	市民会館の規模につきましては、構想の中で、「1000席程度を基準として検討」としております。 これは、必ず1000席ということではなく、ある程度の幅を持たせております。 検討委員会でもいろいろな意見が出ておりますので、平成27年度に策定する基本計画の中で規模を定めたいと考えております。 ご意見として承りました。
図書館はよく行くが、蔵書があっても閲覧できるものは少なく、本当に何とかしなければならぬと思います。	構想では、複合施設として「図書館機能」も必要な導入機能としております。 今の図書館が「手狭で使い勝手が悪い」と検討委員会でも意見が出ておりますので、平成27年度に策定する基本計画の中で検討することとしております。
竜ヶ山地区が人口急増しているとは思えません。防災備蓄機能等が必要であれば国の責任ですべきでないか。	市の人口が減少する中、竜ヶ山公園周辺エリアにある夕日ヶ丘地区では、平成11年に分譲を開始してから、人口が1500人増えております。 備蓄につきましては、市が連携備蓄しているものを分散させる観点で行うものであります。

<p>大ホールも必要ですが、250～300席くらいの小ホールがあると便利だと思います。イスは折りたためて壁の中に収納され、多目的スペースとしても使用できるもの。</p>	<p>構想の中では、ホールの規模は「1000席程度を基準として検討」としています。幅は持たせておりますが、小ホールは文化ホールもあり考えておりませんが、多目的スペースとしての利用につきましては、構想の中で、ホールの特質として、「固定式」と「可動式」を併記しており、平成27年度に策定する基本計画の中でホールの特質を定めることとしております。</p>
<p>大人が横でカフェしながら、子どもだけでも安全に遊べるような芝生の公園。小高い丘、ドラム缶がその中で通っていてかくれんぼができるような野原があるといいです。</p> <p>遊具が備わっていなくても、砂場と木があり、赤ちゃんからお年寄りの方々まで広い世代で四季折々の自然を体験できるような場所あるといいです。</p>	<p>この事業では、公園の整備は行いませんが、検討委員会でも公園と一体となった施設を求める意見をいただいておりますので、基本計画の中で検討することとしております。</p>